

あい・愛だより 3号

男女共同参画計画
名護市ファミリー・サポート・センター
子育て支援

編集・発行 名護市教育委員会 社会教育スポーツ課
沖縄県名護市港2-1-1(中央公民館内)
(0980)53-5428(内線215)

男女共同参画講演会



「基本的人権あれこれ」と題して、

平成18年7月24日に名護市労働福祉センターで、大城光代氏を招き、講演会を開催しました。



* 講演会の目的

夫・パートナーからの暴力等は、女性に対する人権侵害であるとの理解を深め、自己の尊厳を大切にする生き方、被害への支援の方法を考える機会とする。

1. 人は何時から人権を持つか
2. 子どもの権利
3. 女性の権利
4. DV問題(被害者支援と加害者対策)
5. 少子化問題
6. リプロダクティブ・ヘルス/ライツ(性と生殖に関する健康と権利)
7. 男性の権利
8. 離婚について
9. 人生の終わり方について、人権擁護の立場から課題や展望などを講演していただきました。

講師：大城光代氏(男女共同参画センター「ているる」理事長)

人権とは人格であり、人の持っているものである。
民事では体の全部出たとき、刑事では体の一部が出た
時であるが、退治のときからあると思われる。・・・

講演終了後、参加者のアンケートを一例紹介します。

講演会参加者105人

アンケート提出者数 53人(男12人 女41人)

問：人権講演会に参加して何を感じましたか？お聞かせください



Aさんー自分の権利を守ると同時に相手にも権利がある、お互いに尊重しあう事が基本的人ながるのだと思いました。



Bさんー自立、自分の自立が以下に大事かを自覚させられ、普通の生活に根ざした素晴らしい講演でした。

Cさんー人権問題は各所で唱えられ浸透しているようにみられ、あるいは理解されているように思われているが、実際にはまだまだ意識の中でその価値観は成熟していないように感じます。特に生きる力の弱まりを感ずる昨今、家庭の躰から始まり、高い意識の中で共生し合う世の中にしなければと責任の一端を感じます。

名護市ファミリー・サポート・センター



ファミリー・サポート・センターとは、育児の援助を受けたい方と、行いたい方が会員となり、地域でお互いに助け合う相互援助活動です。

平成18年度保育サポーター養成講座が、去った6月28日から3日間行われ、受講者42名、修了証書授与者29名。新しい仲間が増えました。

7月末現在の会員数

おねがい会員	283名
まかせて会員	64名
どっちも会員	42名
合計	389名

7月の活動件数 110件 ヘスト3

1. 子どもの習い事への送迎
2. 保育所等から迎えての預かり
3. 保育所入所前の預かり

養成講座の様子



子どもの遊びと遊ばせ方



簡単なおやつ作り

他にも、子どもの世話・かわり方、身体の発育と病気、救急法、チャイルドシートの必要性、子どもの心の発達、歯とおやつの関係...などなど

受講者の声

3日間の講義はとても勉強になった。自分自身のリフレッシュにもなった。今からでも我が子の育て方の参考にしたい。いろんな方とお話が出来、知り合えた事が良かった。

お問合せはお気軽に



～たくさんの意見がありました～

〒905-0014

名護市港2-1-1 (中央公民館内)

名護市ファミリー・サポート・センター

0980-53-5428

携帯 090-6857-6114

～名護子育て支援塾からのお知らせ～



子育て支援塾では今年も各区の公民館や集会場を活動拠点に子どもの居場所づくりを実施しています。

「子どもの家」の活動紹介



幸喜子どもの家



夏休みの課題が完成で～す。



喜瀬子どもの家



東江高層子どもの家



名護団地子どもの家



喜瀬子どもの家炭焼き体験



ふれあい・「jeeばと遊ぼう」事業＝「子どもの家」の活動

「子どもの家」は、子ども主体の空間、時間、仲間づくりの手助けをしていますが今年度は、下記の10ヶ所でふれあい・「jeeばと遊ぼう」事業も実施します。



- ▶ 安和子どもの家
- ▶ 県営宇茂佐団地子どもの家
- ▶ 県営東江団地子どもの家
- ▶ 宇茂佐子どもの家
- ▶ 大東子どもの家
- ▶ 喜瀬子どもの家
- ▶ 幸喜子どもの家
- ▶ 瀬嵩子どもの家
- ▶ 宮里子どもの家
- ▶ 大中子どもの家



昔の人はこんなふうにとろろをつくっていたんだ

お問い合わせは...



名護市教育委員会 社会教育スポーツ

TEL/53-5428(内線215)